

令和 2 年度東松島市新型コロナウイルス感染症に係る経済・防止対策等の追加事業について

東松島市では、今年度の国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」活用事業に係る実績精算額及び宮城県の「新型コロナウイルス感染症対応事業者支援市町村補助金」の追加補正等を活用し、2月17日に市議会の議決を経て、以下の各事業を実施していますので、お知らせします。

1 地域経済持続協力金支給事業（第 2 期）【歳出予算額 55,500 千円】

新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業継続に努めつつも令和 2 年 7 月から令和 3 年 3 月までの売上げ・利益が減少している商工業者及び農林漁業者に対し、本市独自に 5 万円を支給。

※飲食業、宿泊業、タクシー業は下記 2 を適用し、本事業の対象からは除く。

2 地域経済持続協力金支給事業（飲食・宿泊等事業者支援）【歳出予算額 33,000 千円】

新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営面で多大な影響を受けている飲食業、宿泊業、タクシー事業者について、令和 2 年 7 月から令和 3 年 3 月までの売上げ・利益が減少している場合、本市独自に 20 万円（一定規模以上の飲食・宿泊事業者は 50 万円を支給）。

＜一定規模以上の施設＞

座席 150 席以上の宴会場を有する飲食施設及び宿泊・宴会収容数 150 人以上の宿泊施設

3 制度融資等活用支援事業（商工業対応分・対象期間延長）【歳出予算額 3,000 千円】

新型コロナウイルス感染症拡大により影響の生じた経営の維持安定を図るため、宮城県の融資制度を利用する事業者に対し、信用保証料の 2 分の 1（保証料率 0.85%）を補助（上限 60 万円）。

対象期間を 2 か月延長し、3 月末融資実行分までとする。

4 新型コロナウイルス感染症 PCR 検査医療機関協力金交付事業【歳出予算額 11,600 千円】

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しつつ、一定のリスクを負いながら市民への PCR 検査に協力いただいている市内各医療機関に対し、令和 2 年 6 月以降の検査実施月数に応じた月 5 万円の協力金及び PCR 検査 1 件あたり 2 千円の協力金の合算額を支給。

5 私立幼稚園・保育園・高等学校感染症対策環境整備支援事業【歳出予算額 2,100 千円】

市内の私立の幼稚園・保育園・高校における新型コロナウイルス感染症予防対策の充実のためのパーテーション設置、消毒液購入、手洗い場水道蛇口レバー型ハンドルへの交換等に補助。

6 復興活動支援事業【歳出予算額 400 千円】

東日本大震災から 10 年を迎える中で、心の復興支援活動を行う団体に対し、活動参加者への PCR 検査実施費用を支援。

※ 以上とともに、国の令和 2 年度第 3 次補正予算により、地方創生臨時交付金 200,134 千円がさらに国から本市に交付される予定であり、この活用事業については、3 月 2 2 日召集予定の臨時議会に上程する予定です。